

アビスパ福岡公式戦で

『宇美町応援デー』を開催します！

今季 J2 リーグで首位を走る湘南ベルマーレとの一戦。
アビスパ福岡の J2 リーグ優勝、そして J1 への昇格へむけて、町を挙げて応援する一日です！
宇美町に在住・在勤・在学の方を対象に、観戦招待や指定席の優待販売、イベント参加など企画しております。みんなでアビスパ福岡を応援しましょう！！

日時 **11月5日(日) 15時30分 キックオフ**

会場 **レベルファイブスタジアム**



① **観戦招待 200組400名：自由席（バックスタンド側）**

② **優待販売 宇美町特別価格でチケット販売：指定席（メイン側）**

座種	定価	宇美町特別価格
指定席(メイン側)	3,500円	1,800円

販売方法

試合当日、12時からレベルファイブスタジアムモニュメント広場に設置される特設テントにて販売します。

※当日販売のみ。無くなり次第終了。

※住所もしくは在勤・在学の確認できる書類などを提示してください。

③ イベント参加

②の優待販売チケットを購入された方の中から希望者に先着順で、下記イベントへの参加券をお渡しします。

① **アビータッチ** 【対象】先着 20名（1グループ最大4名まで）

② **エスコートキッズ** 【対象】先着 11名（小学生のみ）

③ **町旗ペアラー** 【対象】先着 4名（小学生のみ）

※参加はいずれか1つです。複数のイベントへの参加はできません。※芝生を傷める靴（ハイヒール・革靴）での参加はできません。

応募方法などの詳細は、[9月広報または町ホームページ](#)をご参照ください。

問い合わせ ▶ アビスパ福岡（株）ホームタウン推進課 ☎674-3020

アビスパ福岡応援展示会～必ずJ1昇格！～ を開催しています！

本年4月29日にフレンドリータウン協定書を締結しました「アビスパ福岡」のJ1昇格を願うとともに、11月5日（日）に開催いたします「アビスパ福岡宇美町応援デー」のPRのため、「アビスパ福岡応援展示会～必ずJ1昇格！～」を開催しています。

アビスパ福岡がJリーグに参入したシーズン当時（1996年）の貴重なユニフォームから最新（2017年）のユニフォームまでを展示しているほか、さまざまなアビスパグッズの展示を行っています。

入場は無料で、どなたでもご覧になれるので、この機会にぜひお越しいただき、アビスパ福岡のJ1昇格へ向けて、皆さま方の熱いご声援をよろしくお願いたします。宇美町はアビスパ福岡を応援しています！



- ▶ **場所** 宇美町地域交流センター「うみ・みらい館」1階 展示コーナー（町立図書館入口付近）〒811-2121 平和1-1-2
- ▶ **期間** 9月20日(水)～11月19日(日)
※開館時間は9時～21時30分（図書館は19時まで）
毎週月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）が休館日です。

問い合わせ ▶ まちづくり課 商工観光係 ☎934-2370

宇美町町制施行100周年記念事業

シンボルマーク・キャッチフレーズが決定！

8月31日に選考会議（座長：九州産業大学 芸術学部 ビジュアルデザイン学科 教授三枝孝司氏）を行い、シンボルマーク 213 作品、キャッチフレーズ 508 作品（応募総数 721 作品）の中から、次の作品を採用しました。また、選考会議の中で、宇美町立原田小学校 1年 木藤 杏里さんの作品が非常に高く評価され、奨励賞を授与することが決まりました。今後、さまざまなPR用品やイベントなどで使用する予定です。町内外からたくさんのご応募をいただき、本当にありがとうございました。

シンボルマークの部 最優秀賞

作者 **重田 克則** さん（志免町在住）

作品の説明

宇美町の長い歴史を見てきた「くすの木」をモチーフにして、元気に生い繁る緑の葉のなかに100の文字を配しています。その緑の葉は、人が大きく手足を広げているようにも見えます。老若男女の町民が集い、緑豊かな町の中でともに輪（和）を創りながら花を咲かせ、実を結び、未来へ育てていく様子を表現しています。



キャッチフレーズの部 最優秀賞

作者 **藤木 大介** さん（宇美町在住）

作品の説明

私たちのふるさとをつくり上げてきた先人の知恵や努力を見つめ直し、その功績に感謝するとともに、今の宇美町に暮らす私たちがバトンを受け継ぎ、新たなふるさとと歴史をつくっていく、という思いを「うみ」の2文字とかけてキャッチフレーズとしました。

見つめようこの百年、
うみ出そう次の百年。

シンボルマークの部 奨励賞

作者 **木藤 杏里** さん（原田小学校1年）

作品の説明

カラフルな水玉は、子どもたちです。宇美八幡宮にある大きな木に、たくさんのお子どもが集まってくるようすをイメージして書きました。



2020年(平成32年)10月20日 町制施行100周年を迎えます

宇美町は、大正9年に町制が施行されてから、来る、2020年（平成32年）に、100周年を迎えます。町では、これを機に、町民の皆さまと一体となって、さまざまな取り組みを進めていきたいと考えています。そこで、町民の皆さまの思いや行動を一つにするために、「シンボルマーク」と「キャッチフレーズ」を作ることとし、作成にあたっては、宇美町のPRと宇美町応援隊を広げたいという思いから、広く全国に公募したところでした。お陰さまで、町内からは全ての小中学校から応募をいただきました。また、町外からも、遠くは北海道や鹿児島県など、多くの方々から応募をいただきました。応募いただいた全ての皆さまに深く感謝申し上げます。そしてこの度、シンボルマークが志免町の重田克則さんの作品、キャッチフレーズが地元宇美町の藤木大介さんの作品に決定しました。いずれも当町の特性をよく捉え、将来への夢が膨らむ素晴らしい作品が選ばれたものと大変うれしく思っています。今後は、100周年に向けたさまざまな取組の中で、これらの作品を大いに活用していく所存です。

宇美町長 木原 忠



※町ホームページに、「宇美町町制施行100周年」のサブサイトを開設しています。

問い合わせ ▶ 町制施行100周年事業推進事務局 ☎932-1111